

湯次神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社は備前国総社本、その他山本氏本、大滝本、西大寺本、に従五位上湯次神明とあり、備前国古社128社の一つである。

往古家高山の中央に鎮座していたが、嘉吉元年（1441年）現在地の山麓に移転したと言われる。旧社地には、根石の断片が点在する。中古より家高八幡宮と称されていたが、明治3年2月、旧号湯次神社と社号を改める。文明8年（1476年）、領主浦上若狭守則元並びに島村弾正左衛門内記景貫、本殿を再建す。寛文6年（1666年）より明治3年まで、藩主池田家より、代々社領畑高八斗ずつ寄進を受ける。昭和20年6月26日、神饌幣帛料を受ける神社に指定される。

前の写真へ次

基本情報

神社コード 08065

神社名 湯次神社（ユツギ、ジンジャ）

通称名

旧社格 村社

鎮座地 〒701-4273 瀬戸内市長船町磯上3277

電話番号

FAX番号

駐車場 有 2台

御祭神 湯次神

御神徳

主な祭典 5月18日：春季例祭
10月18日：秋季例祭

宮司宅電話

URL

e-mail

特記事項

氏子地域 瀬戸内市（長船町磯上 西岡、山田、堀、油杉、柏山、大塚）

交通アクセス

県道381号牛文香登本線沿いの「油杉山古墳」の北600m

[検索画面に戻る](#)



© 2016 Okayamaken Jinchacho